

互助会だより



「石鎚山」(西条市)

2015年
(平成27年)

1月号

第108号

- ◆年頭のごあいさつ 2
- ◆新役員・新評議員の紹介 3
- ◆平成26年度第29回職員研修事業実施状況 4
- ◆(特集)イタリア、北海道研修の感想文 4
- ◆グループ保険等の募集状況について 8

年頭の ごあいさつ



一般財団法人愛媛県市町村職員互助会
会長 稲本 隆 壽

新年明けまして おめでと〜うございませす。

輝かしい平成27年の新春を寿ぎ、会員とご家族の皆様方にはお健やかに佳き新春をお迎えることと存じます。

また、日頃から本会の事業運営に深いご理解とご協力を賜っておりますことにつきまして厚くお礼申し上げます。

私は、昨年開催されました第113回理事会におきまして会長に再任され、引続きその重責を担うこととなりました。もとより微力ではございますが、本会の目的であります市町職員等の福利厚生事業発展のために最善の努力をいたして参ります所存でございますので何卒よろしくお願い申し上げます。

御承知のように、地方公務員の福利行政を取り巻く環境は極めて厳しい状況にある中で、本会の果たす役割は誠に重要であります。

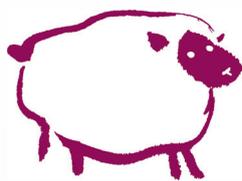
本会は、会員の皆様の互助会制度の組織とし

て発足以来、今年で33年目を迎え、この間、公益法人として公共の福祉の向上に寄与するとともに、会員の皆様方の期待に沿うべく逐次事業内容を充実し、皆様方のご協力をいただきながら着実に発展してまいりましたことは誠に喜ばしくご同慶にたえないところでございます。

一般財団法人に移行して、2年が経過しようとしております。今後におきましても会員の皆様と関係各位のご協力を得まして、互助会制度の重要性を深く認識し、役職員力を合わせて事業運営に最善の努力を尽くしてまいります。

本年も皆様の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



賀正



- 〔会長〕 稲本 隆壽（内子町長）
 - 〔副会長〕 石橋 寛久（宇和島市長）
 - 〔副会長〕 二宮 洋之（鬼北町職員）
 - 〔理事〕 高須賀 功（東温市長）
 - 〔理事〕 喜井 辰弘（四国中央市職員）
 - 〔理事〕 山内 貴志（新居浜市職員）
 - 〔監事〕 甲岡 秀文（鬼北町長）
 - 〔監事〕 瀬川 幹雄（松山市公営企業局職員）
 - 〔評議員〕 菅 良二（今治市長）
 - 〔評議員〕 清水 裕（大洲市長）
 - 〔評議員〕 青野 勝（西条市長）
 - 〔評議員〕 和田 雅志（久万高原町職員）
 - 〔評議員〕 山内 武弥（八幡浜市職員）
 - 〔評議員〕 伊達 定真（砥部町職員）
 - 〔評議員〕 野田 裕久（愛媛大学法文学部教授）
 - 〔評議員〕 池田 正司（元松山市職員）
 - 〔評議員〕 梶田 與一（愛媛県市町村職員年金者連盟会長）
 - 〔評議員〕 山内 定樹（愛媛県市町村職員共済組合事務局長）
- 外職員一同

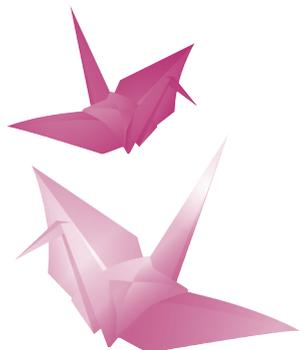
役員・評議員の一部が 改選されました

平成26年12月15日付けをもって理事3人、監事1人、評議員4人が退任されました。

後任の理事、監事、評議員については、平成26年12月開催の第23回評議員会において選任されました。

また、第113回理事会において会長及び副会長が選任されました。

評議員の任期は平成29年6月開催の定時評議員会まで、理事及び監事の任期は平成28年6月開催の定時評議員会までです。



役員



会長
稲本 隆壽



副会長
石橋 寛久



副会長
二宮 洋之



理事
高須賀 功



監事
甲岡 秀文



理事
喜井 辰弘



監事
瀬川 幹雄



理事
山内 貴志

評議員



評議員
菅 良二



評議員
清水 裕



評議員
青野 勝



評議員
和田 雅志



評議員
山内 武弥



評議員
伊達 定真



評議員
野田 裕久



評議員
池田 正司



評議員
榎田 與一



評議員
山内 定樹

退任された役員及び評議員

- 理事 大城 一郎(八幡浜市長)
- 理事 武田誠一郎(今治市職員)
- 理事 和田 雅志(久万高原町職員)
- 監事 志賀 仁士(今治市職員)
- 評議員 石川 勝行(新居浜市長)
- 評議員 村上 一郎(大洲市職員)
- 評議員 清家 新生(宇和島市職員)
- 評議員 野中 修(元松山市職員)

この度、退任されました各役員、評議員の方々に任期中のご尽力に對し心から感謝申し上げます。

第29回 職員研修事業

イタリア14人、北海道10人で催行 カナダは中止

第29回目を迎えた平成26年度の職員研修事業は、研修地を、カナダ、イタリア、北海道、として、合計3班120人を募集し、その結果、下表のとおり実施しました。

年々参加者が減少するなか、職員研修事業にご参加いただき、ご協力いただきました方々にはお礼申し上げます。

参加者の方からお寄せいただいた感想文を掲載しております。

この職員研修事業は、現在の取扱要領での実施を平成27年度をもって、終了することとしており、平成27年のご案内が最後となりますので、多くの皆様の応募をお待ちしております。

◆◆◆ 平成26年度・第29回職員研修事業実施状況 ◆◆◆

研修先等	研修期間	参加者数等
カナダ 1 班	6月26日(木)～ 7月 2日(水)	応募者数最少催行人数を下回ったので催行取り止め。
イタリア 2 班	8月28日(木)～ 9月 4日(木)	14名(最少催行人数を下回ったが退職後1年未満者が多いので催行した。)
北海道 3 班	9月30日(火)～ 10月 4日(土)	10名(最少催行人数を下回ったが退職後1年未満者が多いので催行した。)

昨年、退職したらスイス・イタリア研修に参加しようと妻や友人達と話していたところ、今年はイタリアのみの研修ということでした。

実は、皆の思いはスイスに行ってみたという気持ちが強かったようで、それならカナダにしようかと迷った挙句、結局イタリアへ行くことになりました。私としては、ヨーロッパ方面の旅行は初めてで、その歴史と文化に触れてみたいという思いが強かったので期待をしながら出発を待ちました。

しかしながら、いつもの通りすべて妻任せで、下調べも何もせずに出発の日を迎えたので、旅のしおりとガイドブックと老眼鏡が、ローマまでの約十二時間の空路の友となりました。

時差がマイナス七時間ということその日のうちに、ローマからミラノまで飛び一日目が終わりましたが、翌日から、ミラノ、ヴェネツィア、フィレンツェ、ピサ、ナポリ、カプリ島、ローマの観光をしました。今回は、皆さんにイタリアを満喫してもら

イタリア

2 班

西予市

河野敏雅
敬子



うため、本来であれば八泊九日の旅程のところを七泊八日に圧縮したので一部強行スケジュールとなりましたという説明でしたが、一万数千歩も歩かなければならない日もあるなど、きつい面もありましたが、ガイドと勘違いさせられるほど詳しいベテラン添乗員さんの説明や、現地ガイドさんの説明を受け、芸術、文化に疎い私にもよく理解できました。残念ながら波が荒く、カプリ島の青の洞窟の観光はできませんでしたが、映画、テレビなどの世界だと思っていた名所旧跡や、芸術作品の中で悠久の時間を共有しているというその感動は、今でも鮮明に思い出されます。一生の思い出となる素晴らしい研修旅行となり、苦勞をかけた妻へのささやかな恩返しもできたかなと思っているところです。

また、財布を出して買い物をするのも注意をしなければならぬ、食事の時の水やトイレが有料であるなど、日本の良さを改めて感じさせられる研修旅行でもありました。この事業は来年度限りで終了するとお聞きしましたが、いろいろな方々の協力で続いてきた当事業が無くなるのを大変残念に思っています。是非、第三十回のこの事業に多くの方々に参加されることを期待して

います。

最後に、八日間行動を共にしていただいた皆さんや、お世話をいただいた関係者の皆さんに深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

イタリア 2班

宇和島市

森 千春

定年を迎える今年、これまで以上に時間が早く過ぎていきます。そんな中、『互助会だより』に職員研修事業イタリアを見つめました。迷った末、職場の理解と主人の同行で参加することができました。

飛行機での長時間移動は大変でしたが、ローマ経由でミラノに到着。イタリアでの一週間がスタートしました。

日本で目にする風景とは全く違い、ルネッサンスの歴史を感じる建物や名作美術品は、添乗員さんと現地ガイドの詳しい説明で、理解を深めることができました。自国の文化を大切に継承していくことは、世界共通の課題だと感じました。

又、安心できるバス移動と時間を守らない？ イタリア新幹線乗車もうれしい行程

でした。ベニス、フィレンツェ、ナポリ、そしてローマへと……カプリ島の青の洞窟に心を残しながらイタリアに別れを告げました。―多くの出会いに感謝しながら―「チャオ！ イタリア」

イタリア 2班

西予市

内藤 利明
琴江

海外旅行は、日常生活では体験することのできない感動と魅力に魅了されることが多くある。特に生活習慣の違いをさまざまと実感することがある。

今回、初めてイタリアを訪れる機会に恵まれ、ある程度の予備知識をもって参加したが、日本の風景とは大きく違い感動の連続で、イタリアの伝統的町並みは、建物全てが石造りで道路は石畳が多く、世界遺産も数多くありスケールの違いを身をもって感じる事ができた。

ヴァチカン博物館の美術所蔵品は、古代から現代までの絵画や彫刻等多岐にわたり、天井画・壁画や彫刻を間近に見ることができた。

また、博物館の広さと膨大なコレクションには、ただただ驚くばかりであった。

参加された皆さんと終始和やかに楽しい旅行ができたのも、企画いただいた事務局の皆さんのおかげと感謝しています。



北海道

3班

松山市

藤久壽基
章子

私は夫婦共に、昨年のスイス・イタリアに続き今回も北海道四泊五日の愛媛県市町村職員互助会職員研修事業に参加させていただきました。日程も理想的で参加者も多くな、家庭的な雰囲気です。親睦を深める中、楽しい研修旅行となりました。

小規模ながら独特な工夫を凝らした旭山動物園、網走監獄と北海道開拓に伴う悲しい歴史、知床での雄大な海岸線の遊覧、神

秘的な摩周湖、阿寒湖周辺の紅葉、札幌・小樽市内の散策、その他すべてにおいて美しくスケールの大きい自然環境、施設等を肌で感じることで感動の連続でした。そして、今回もいろいろな方にお世話いただき本当に感謝しております。楽しく有意義な研修旅行をありがとうございました。

北海道

3班

宇和島市

泉秀文

三十数年にわたって付き合いのある知人と「退職した年には、夫婦で北海道へ行こう！」と約束をしていたので一人ではあったが、参加させてもらった(約束は果たせた)。

でっかい道の雄大な景色と豊富な海の幸を満喫した研修旅行でした。

特に、温泉大好き私には四泊のうち三泊が温泉地で大満足！

終始気をつかって頂いた同行の方々と新しい出会いの他市町の方々にも大変お世話になりました。

いつまでも元気で過ごし、次は仕事で参

加できなかったカミサンと一緒に、また訪れてみたいものです。

北海道

3班

新居浜市

曾我忠
由美子

研修旅行初日、新千歳空港に到着し、バスで一路、本日の研修のメインである旭山動物園へ。小規模ではあるが、来園者が楽しめるように、いろいろな目線で動物を観察できる工夫をしていた。人気がある動物園としてテレビ等で紹介されているのを目にはしていたが、それを実際に見ることが出来て良かった。斜面を利用している関係で、年配には少しきつい園路であった。

2日目は、北海道の秋を満喫。層雲峡の銀河・流星の滝周辺は紅葉が美しく、滝は水量もあってすばらしい景色を味わうことが出来た。網走までの沿道は広大な農地が続き、人恋しくなるのではと少し寂しさも感じる風景であった。また、網走では、現刑務所の入り口にある受刑者が製作した工芸品を集めた建物に入ったが、家具などは買って帰りたいぐらいの出来であった。ガイドさんからは、屯田兵による開拓や囚人



による道路整備、森繁久彌の知床旅情などの秘話が聞けて、大変印象に残った。

3日目は、お天気に恵まれて知床観光光船に乗ることが出来、流水が寄せてくる断崖絶壁に滝が落ちていく風景などを想像した。知床峠からは返還を求めている国後島を臨むことも出来た。また、ナラワラ、トドワラの立ち枯れや、野付半島で間近に見たエゾシカやハマナスなど自然とふれあうことも出来た。阿寒湖への道中も、摩周湖や硫黄山、雄阿寒岳の雄大な景観を楽しむことが出来て北海道の自然を存分に満喫することが出来た。

4日目は、阿寒湖遊覧船に乗り、湖畔の紅葉を楽しんだ。札幌への道中、松山千春自身の足寄のドライブインではおいしいワインを飲んだり、チーズを試食して良い思い出になった。北海道内の地名は、本州から入植した地名がついていることも知った（清水、北広島など）。夕食後、最後の夜となる札幌で、JRタワーの夜景を楽しむことが出来たこと、めずらしいガラス張りのトイレに入ったことが思い出になった。

最終日は、小樽市内を散策。激しい雨が降る中、ガイドさんの案内で、伊藤博文公も宿泊したという海陽亭を観覧したが、百七十畳敷きの大広間や有名人の色紙が飾られた屏風

を配置している広間など、贅沢を極めた造りで驚きを隠せなかった。小樽の繁栄ぶりを想像するに余りある建物であり、案内人のおばあさんも矍鑠として印象的だった。今回、妻は初めての北海道旅行であったが、大変満足している様子で私も参加してよかったと感じている。また、ガイドさんや添乗員さん、そして参加された皆さんに、楽しい旅行が出来たことを感謝したい。お世話になりました。



互助会の厚生事業のがん保険のご案内!!

がん保険

がん保険を福利厚生事業の一環として会員の皆様に6月中旬から下旬にかけてご案内いたしております。なお、詳しい内容については、下記にお問い合わせください。

- 募集代理店：南海放送サービス(株)
〒790-0811 松山市本町1丁目2番3号
フリーダイヤル (0120)-11-1136
- 引受保険会社：アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)松山支店
〒790-0003 松山市三番町4丁目9番地6 NBF 松山日銀前ビル5F
TEL 089-933-7103

契約の照会・各種お問い合わせ ▶ コールセンター (0120)-5555-95

共済グループ保険等の 募集結果

平成26年11月から加入・変更となったがん保険については平成26年6月～7月に、平成27年1月から加入・変更となる共済グループ保険及び積立年金については平成26年8月～9月にかけて募集させていただきましたところ、ご多忙中にも拘わりませずご理解とご協力をいただいたことにより、募集も順調に進み、多くのご加入をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

今後におきましても、会員の皆様が在職中のみならず退職後におきましても安心して生活できるよう少しでもお役に立てる制度にしたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

平成27年1月1日現在の加入状況は次のとおりとなっております。



加入状況

(平成27年1月1日現在)

区 分		加 入 者	契 約 高	月 額 保 険 料	
がん保険	会 員	2,378 人	—	7,635 千円	
共 済 グ ル ー プ 保 険	団 体 定 期 保 険	組 合 員	7,240 人	132,431 百万円	40,437 千円
		配 偶 者	1,474 人	7,026 百万円	2,297 千円
		子 供	1,257 人	4,090 百万円	572 千円
		計	9,971 人	143,547 百万円	43,306 千円
	療 養 給 付 プ ラ ン		1,720 人	140 百万円	3,130 千円
	医 療 保 障 保 険	組 合 員	2,643 人	264 百万円	5,865 千円
		配 偶 者	591 人	59 百万円	1,377 千円
		子 供	575 人	57 百万円	621 千円
		計	3,809 人	380 百万円	7,863 千円
	支 援 制 度 重 病 克 服	組 合 員	2,713 人	5,277 百万円	3,820 千円
配 偶 者		437 人	694 百万円	484 千円	
計		3,150 人	5,971 百万円	4,304 千円	
積 立 年 金	月 払	一 般 型	493 人	1,405 口	2,810 千円
		個 年 型	957 人	3,050 口	6,100 千円
		計	1,450 人	4,455 口	8,910 千円

互助会の概況

(平成26年度11月末現在)

- ・所属所数 41
- ・会員数 現職会員数 15,010 人
退職会員数 3,669 人
- ・被扶養者数 17,253 人
- ・平均給料月額 316,835 円

表紙によせて

「石鎚山」(西条市)

石鎚山は、標高1,982mで近畿以西の西日本最高峰の山であり、山岳信仰の山として知られております。また、日本百名山、日本百景の一つであり、日本七霊山のひとつとされ、霊峰石鎚山とも呼ばれています。

石鎚山脈の中心的な山であるとともに、四季折々の雄大な姿により石鎚国定公園に指定されています。正確には、最高峰に位置する天狗岳(1,982m)、石鎚神社山頂社のある弥山(1,974m)、南尖峰(1,982m)の一連の総体山を石鎚山と呼ぶようです。